

令和5年第5回大仙市教育委員会定例会議事録

令和5年第5回大仙市教育委員会定例会を令和5年5月26日(金)午後3時30分から大曲庁舎3階大会議室において開催した。

出席者

教育長	伊藤雅己
委員	小笠原晃
	工藤浩一
	中島康
	高見文子
	伊藤勝良

説明員	事務局長	山信田 浩
	次長兼教育総務課長	小松 大
	次長兼教育指導課長	藤原 秀一
	施設管理課長	高橋 隆伸
	学校給食総合センター所長	佐々木 満智子
	生涯学習課長	八嶋 洋晃
	次長兼総合図書館長	伊藤 ひろみ
	次長兼総合市民会館長	品川 雄喜
	主幹兼教育研究所長	木元 真一
	花館公民館長	枝川 元
	神岡中央公民館長	齊藤 浩志
	大綱交流館長	遠藤 隆伸
	中仙公民館長	大阪 文博
	南外公民館長	佐藤 マキ
	仙北公民館長	竹村 智子
	太田公民館長	草 彌晶子

事務局	教育総務課参事	堀川 あずさ
	// (書記) 教育総務課主幹	須田 崇

付議案件

- (1)議案第 28 号 令和 5 年度大仙市学校給食事業特別会計補正予算（第 1 号）
案に関する臨時代理について（学校給食総合センター）

- (2)議案第 29 号 教育支援専門検査員の委嘱について（教育指導課）

- (3)議案第 30 号 給食センター運営委員会委員の任命又は委嘱について
（学校給食総合センター）

伊藤教育長

皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、全員御出席です。書記に、須田主幹を指名します。

ただいまから、令和5年、第5回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

ゴールデンウィークが終わり、小・中学校は、夏休みまで落ち着いた学校生活が続くこととなります。感染症については、今月前半まで、新型コロナウイルスよりもインフルエンザの流行が続いていた感があります。学級閉鎖等はあったものの、各学校では、予定されていた運動会をはじめとする教育活動が順調に行われているようで、一安心しております。

それでは、報告の1ページをご覧ください。

最初に学校教育関係です。ビブリオバトルや小学校での読み聞かせなど特色ある優れた読書活動を展開していることを高く評価され、南外中学校が文部科学大臣表彰を受賞しております。5/16・17、中学校の郡陸上競技大会が県立中央公園陸上競技場で予定通り行われ、男女とも大曲中学校が優勝したとのことです。部活動の地域移行について、5/22に市の関係各課に加え外部の関係団体の代表にも出席いただき、第1回推進本部会議を開催しております。大きな方向性や今年度の主な予定を確認した後で、協議を行っております。今後、運動部と文化部それぞれの検討委員会を開催し、移行の具体案を検討していく予定です。

研修関係では、5/11に市内全小・中学校の教職員が参加し、オンラインによる教職員研究集会を行いました。令和5年度の本市学校教育の方向性について確認するとともに、特に、個人情報の管理や情報セキュリティについての研修を行っております。

5/12の市校長会では、事故防止や不祥事防止への対応、学校評価等に関する今年度の具体について共通理解を図っております。

5/18・19、北海道帯広市で開催された全国都市教育長協議会に出席しました。文部科学省の行政報告や全国各都市からの実践発表や意見交換などが行われ充実した2日間でした。特に、学校再編について、複数の自治体から報告がありました。統合の考え方や方向性、複合的な機能をもたせた施設の在り方、まちづくりへの影響など広い視野から検討した具体例がありましたので、今後の本市教育行政に生かしていきたいと考えております。

5/24は県南教育会議が開催され、南教育事務所より今年度の重点等に対する説明を受けたあと、各市町村間で情報交換を行っております。本日、先ほど市教頭会に出席し、私から教頭先生方に期待することを伝えるとともに、市教委として必要事項の指示・伝達をしております。5/30に大仙市PTA連合会総会が予定されており出席する予定です。

県外視察では、5/23に鹿児島県指宿市議会の行政視察を受け入れて

おりますし、5/31には、群馬県前橋市議会の視察を受け入れる予定です。

次に社会教育関係では、5/25に開催された大仙仙北広域圏日本語講座運営委員会総会に出席し、令和4年度事業の報告や5年度事業計画について協議しております。

市長部局との連携行事等については、5/13に大仙市スポーツ協会冬季スポーツ賞授与式に出席しております。バドミントン、なぎなた、スキー種目で優秀な成績をおさめた個人4名と1団体が奨励賞を受賞しております。

児童生徒の安全・安心面では、特に大きな事故等はございませんでした。感染症については、インフルエンザの感染拡大により複数校で学級閉鎖等の措置をしておりますが、現在は落ち着いた状況を取り戻しております。

その他として、5/1に市議会臨時会が開催され、教育委員会関係では「子育て世帯生活支援特別給付金支給事業費」に関する補正予算について承認いただいております。

また、5/30から市議会第2回定例会が開催される予定です。

以上で、私からの報告を終わります。

次に、各課・所・館から行事・事務事業報告をしていただきます。

まず、教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

2ページをご覧ください。

教育総務課は2項目です。1つめの奨学資金運営審議会につきまして、本日午前9時30分より、委員9名と事務局3名の計12名により開催しております。

教育総務課は、以上です。

伊藤教育長

次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長

教育指導課は大きく4点について報告申し上げます。

1番の5月11日市教職員研究集会です。今年度もオンラインで教育委員会と全小中学校を結び、実施しました。今年度の特色ある取り組みの説明や後半は情報セキュリティ研修を行いました。なお、コロナ禍のため研究集会をオンラインで進めてきましたが、業務改善も踏まえ来年度以降も、オンラインで進めていきたいと考えております。

5番の事務指導訪問です。法定帳簿、例えば出席簿や指導要録などですが、USBメモリの確認など23日から事務指導訪問を進めております。事務指導終了後、6月21日から教育委員会訪問が始まります。教育委員の皆様よろしく申し上げます。

6番の第1回大仙市部活動地域移行推進本部会議は13名の委員の皆様にご

出席いただき、第1回の本部会議を開催しました。会議では今後の地域移行の方向性を協議し、組織や枠組み、そして、アンケートの実施について意見をいただきました。このあと事務レベルで検討委員会を開催して、詳細について協議し、9月の第2回の会議を迎える予定です。

7番の鹿児島県指宿市議会文教厚生委員会視察は鹿児島県指宿市議会文教厚生委員会の皆様が、大仙市の小中学校の学力向上の取組に関して学びたいと視察に訪れました。大仙メソッドなど、大仙市の学校教育、探究型授業について資料を用いて説明しました。今年度、小・中学校等への視察受入を全面的に再開しております。現在のところ、6月末から9月にかけて行政視察、児童生徒の交流、教員の研修視察等、県外各地から9件の依頼が入っております。

教育指導課からは以上です。

伊藤教育長

次に、施設管理課長、お願いします。

施設管理課長

施設管理課からは、記載工事の発注状況についてであります。本工事は、老朽化により劣化した神岡小学校体育館の屋根を改修するもので、工期は、来週月曜日の5月29日から10月25日までとしております。

今後も各工事について、計画的に適切な時期に発注できるよう、進めてまいります。

以上でございます。

伊藤教育長

次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長

学校給食総合センターは、記載の2項目のとおりです。

5月12日の学校給食主任者及び担当者会議では、令和5年度給食費の口座振替通知書や納付書の配付についてもお願いしています。5月15日より各小中学校から児童生徒を通じて各ご家庭に配付していただいております。学校給食総合センターからは、以上です。

以上です。

伊藤教育長

次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長

資料3ページを御覧願います。

はじめに、資料に記載の出席人数について訂正をお願いいたします。

11番ですが、15人予定としておりましたが15人で確定となります。

次に12番ですが、14人出席予定としておりましたが11人で確定となります。

次に13番ですが、20人を予定しておりましたが、16人となります。

それでは、生涯学習課の行事報告をいたします。記載の18項目となります。

その内、1番「南教育事務所訪問（春期）」については、南教育事務所の社会教育担当者と本市の生涯学習課職員及び大曲図書館長が顔を合わせ、それぞれ今年度の重点施策・重点事業の説明をしながら情報共有をいたしました。

次に、11番の「(仮称)二十三歳の集い実行委員会」と14番の「二十歳を祝う会実行委員会」であります。こちらは以前までの成人式に代わるものであります。新型コロナ感染症も位置付けが第5類へ変更になった事も踏まえまして、今年度は通常どおり実施する方向で準備を進めております。開催日は8月15日(火)でありまして、午前中は、今年度21歳を迎える方々を対象に、「二十歳(はたち)を祝う会」を行い、午後からは、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け開催中止としておりました令和2年度の成人式については「二十三歳の集い」として開催を予定しております。今後実行委員の皆さんで当日の内容を協議することとなりますが、詳細につきましては、内容が確定し次第、ご説明させていただきます。

なお、3番に戻りますが、5月12日に秋田県生涯学習センターを会場に「令和5年度秋田県社会教育主事連絡協議会総会」が開催されましたが、その総会時に優良職員表彰式も併せて行われ、概ね7年以上社会教育主事等の職に従事し、業績顕著な優良職員として、当市では仙北公民館の本間雅詞主幹と、3月まで生涯学習課に在籍し、この4月からは人事異動により建設部道路河川課に配属となりました伊藤誠一主査の2名が表彰を受けております。

生涯学習課からは、以上でございます。

伊藤教育長

次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長

総合図書館は、3項目記載しております。

1番の「おはなし会」は5月13日土曜日に開催し、9名の方に参加をいただいております。

2番の「秋田県図書館協会総会」は5月23日に秋田県生涯学習センターで開催されております。記載は19人の出席予定と書いてありますが、実際は市町村図書館関係者34名、県立図書館並びに県職員13名、オンライン参加4名の51名の参加でした。当日は、表彰規定に基づき大曲図書館職員1名が表彰を受け

ております。

総合図書館からは、以上です。

伊藤教育長

次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長

総合市民会館は、5項目記載しております。

お手元に「おおまがり寄席2023」のチラシを配付させていただきました。6月号の広報でも配付予定となっております。落語芸術協会で企画されました、本格的な落語は大曲市民会館大ホールでは初めてとなります。こちらは文化庁の助成もありまして、入場チケットは2,000円となっております。この機会に是非ご鑑賞いただきたいと思っております。

以上でございます。

伊藤教育長

次に、花館公民館長、お願いします。

花館公民館長

花館公民館は9項目記載しております。

8番ですが、5/24に大川西根小学校全校児童サツマイモの苗植えを実施しております。各地区の小学校でも、昔あそび等の様々な三世代交流活動を実施しておりますが、大川西根小学校では、サツマイモの苗を、老人クラブの皆さんと一緒に、全校生徒、8班に分け、縦割りで活動しております。今後は、児童、お互いに協力しながら、水やりなどをし、秋の収穫を楽しみに待つこととなります。

花館公民館は以上です。

伊藤教育長

次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長

神岡中央公民館は6項目記載しておりますが、3と4について説明いたします。

はじめに3の秋田飴売り節全国大会実行委員会ですが、5月15日に1回目の実行委員会を開催いたしました。秋田飴売り節全国大会はコロナ禍のため3年連続中止となっておりますが、協議の結果、11月23日の勤労感謝の日に4年ぶりに開催することといたしました。開催要項等については6月下旬に開催予定の2回目の実行委員会で協議する予定となっております。

次に4のおもしろ講座ですが、5月17日に今年度1回目、通算347回目の

講座を開催いたしました。今年度は60名の申し込みがあり、1回目の出席者は50名でした。今回は神岡出身の方々に結成されている東京嶽雄会顧問の神宮滋さんから「ふるさとから見た鎌倉殿の13人」と題し、昨年放送されたNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に登場する、源頼朝を支えた13人の御家人の1人、中原親能が神宮寺の八幡神社の棟札や古文書に名前が記載されており、神宮寺に痕跡を残しているという内容のお話しをいただき、受講者の方々は興味深そうに聴講しておりました。

神岡中央公民館からは、以上です。

伊藤教育長

次に、大綱交流館長、お願いします。

大綱交流館長

3番の大綱米プロジェクト田植えは、絶好の田植え日和の中行われ、西仙あおぞらこども園年長、みつば保育園年長・年中、西仙北小学校5年生、西仙北中学校3年生、西仙北高校全校生徒、園児・児童・生徒合わせて181人参加し、地域の指導者などを含めると211人が参加しております。

4番の大仙市芸術文化協会西仙北支部総会は、会員30人が出席しております。以上です。

伊藤教育長

次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長

中仙公民館は、7項目記載しております。

5番の生涯学習奨励員中仙地域協議会を5月15日に中仙市民会館で開催し、奨励員4名、職員2名の計6名の出席で開催しております。令和4年度事業報告、令和5年度事業計画、新役員の選任について協議しております。さらに、今年度の研修についても、時期や場所について話し合っております。

中仙公民館からは以上です。

伊藤教育長

次に、協和公民館長は欠席ですので、生涯学習課長お願いします。

生涯学習課長

協和公民館の行事は、記載の6項目となります。

その内、4番ですが、5月11日に昨年度はコロナの影響で開催できなかった「仙人大学開講式」を開催しております。開講式終了後には、各学部学生委員会等年間計画等の打合せも行い各学部の活動について情報共有を行っております。

協和公民館からは以上です。

伊藤教育長

次に、南外公民館長、お願いします。

南外公民館長

南外公民館は8項目あげさせていただきましたが、5項目目の南外地域運動会実行委員会では、コロナ禍以後初めて地域運動会の実施を決定しました。コロナ以前から課題となっている参加者の減少や暑さ対策などについては、今後、さらに多くの世代の方を交えた会議を行って改善策を検討していく予定です。

以上です。

伊藤教育長

次に、仙北公民館長、お願いします。

仙北公民館長

仙北公民館 16項目挙げております。

各種打合せ会や 総会については、今年度の事業計画について確認したところ です。

1つ目と2つ目のスポーツ施設ですが、それぞれ廃止や供用開始に向けた協議を重ねております。

4つ目、当館 5年ぶりのふれあいコンサートのチケットですが、700席 全て配布済みとなっております。

13番目の仙北地域園、小中連携協議会ですが、支所の管理職と園小中学校の管理職で構成されている会であり、本日午前中に開催されました。学校と行政がそれぞれに目指すことや 課題などを確認し合ったところです。今回はここに、市の協働活動統括推進員の沢屋先生にも入っていただき、会の様子や協議をご覧いただきました。併せて、仙北地域のコミュニティースクール化はR7年度であります。併せて、コミュニティースクールについての説明もいただき、行政・学校双方で情報共有を図ったところでもあります。

以上です。

伊藤教育長

最後に、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長

太田公民館からは10項目記載しております。

7番の民謡秋田おはら節全国大会実行委員会を5月12日に開催いたしました。

た。25回目の開催となる、大会の開催について検討しました。コロナ感染拡大防止のため3年間中止となっておりましたが、4年ぶりに9月2日土曜日に昨年度内部改修工事が終了した太田文化プラザにおいて開催することを決定いたしました。他の民謡大会でも出場者の減少が見られておりますので、多くの方に参加していただけるよう実行委員会で積極的に呼びかけることとしました。また、地元の太田町民謡同好会では、7月上旬におはら節についての歌い方の勉強会として、おはら節講習会を開催する予定となっております。

太田公民館からは以上です。

伊藤教育長

以上、各課・所・館から行事・事務事業報告をしていただきました。

ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

小笠原委員

質問ではありませんが、太田公民館の鈴木空如展を拝見させていただきました。前回は拝見しましたが、今回も空如の一生や功績が非常に分かりやすく展示されておりました。模写された壁画も非常に迫力があって見応えがあった展示会だったなと思っております。特に解説で見所というところを付けていただいたお陰で、鑑賞の視点があって興味関心を高めて下さったなと思いました。併せて、美郷町の東嶽さんも展示されておりましたので鑑賞しましたけれども、本家本元の太田が無料ということでさすがだなと感心しました。ただ一点、手元は見えるのですが、壁に貼られた解説がもう少し文字が大きければ見やすかったかなと感想として持ちました。いずれ、素晴らしい展覧会を開催していただきありがとうございます。

伊藤教育長

何かあればお願いします。

太田公民館長

ありがとうございます。来場される方は遠くは宮城県など、県外の方も多くいらっしゃいました。皆さん熱心に見ていただいて良かったなと思っております。字の大きさも次回までに工夫して、配慮していきたいと思います。

伊藤教育長

私もお邪魔しましたが、壁画だけではなく「人となり」ですとか生き方ですとか広く深い展示だったなと思えます。人も途切れないなど、一気に押し寄せるわけではないのですが、次々に訪れるような形で、やっぱりあの作品は見るとまた行きたいと思うのかなと思ったところです。引き続き、色々な形での展示をお願い

いします。

ほかにはいかがでしょうか。

よろしいですか。それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。

次に、付議案件に入ります。

議案第28号「令和5年度大仙市学校給食事業特別会計補正予算（第1号）案に関する臨時代理について」を議題といたします。学校給食総合センター所長から説明をお願いします。

学校給食総合センター所長

それでは、議案第28号「令和5年度大仙市学校給食事業特別会計補正予算（第1号）案に関する臨時代理について」ご報告申し上げます。資料は、8ページから11ページとなります。本案は、この補正予算案を議会に提案するにあたり、市長から教育委員会の意見を求められましたが、教育委員会を開催する時間的余裕がなかったことから、大仙市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第3条第1項の規定により、教育長が臨時代理として同意しましたので、同条第2項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものです。資料の11ページ事業説明書をご覧ください。今回の補正予算案は、学校給食事業特別会計1款給食事業費の車両費で、補正額は1,055万円、すべて一般財源となります。4番のActの欄をご覧ください。補正予算の事業概要ですが、現在、学校給食総合センターでは6台の配送車を所有していますが、うち4台が車齢20年以上で、2台が走行距離20万kmを超え、老朽化が進んでいます。今回、エンジン異常ランプが点灯し、荷台腐食に伴う修繕不能な1台を更新するもので、配送車の更新1台分として、972万1千円を計上しています。また、西部学校給食センターの配送車については、後部シャッターの一部ローラーが欠損し、安全な開閉に著しい支障が出始めたことから、配送作業時の安全確保のため、交換修繕を行うものです。配送車荷台ローラー交換修繕3台分として、82万9千円を計上しています。

以上、ご報告申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（特になし。）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。それでは、本案は報告のとおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

ありがとうございます。それでは、御異議なしと認め、本案は報告のとおり承認することとします。

次に、議案第29号「教育支援専門検査員の委嘱について」を議題といたします。教育指導課長、説明をお願いします。

教育指導課長

議案第29号「教育支援専門検査員の委嘱について」御説明いたします。会議資料は12ページから14ページです。14ページの大仙市教育支援委員会規則第1条に教育上特別な配慮を要する児童生徒に対し、適切な就学支援等の教育支援を充実させるため、大仙市教育支援委員会を置くことあり、同規則第8条1項には委員会に専門の事項についての検査又は調査をするために、教育支援専門検査員を置くことができるとあります。2項には専門検査員は、教育委員会が委嘱するとあり、本案は13ページの名簿の方々12名を専門検査員に委嘱するものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（特になし。）

伊藤教育長

補足しますと、専門検査員の方々が園を訪問したり、場合によっては園や保護者の相談業務を行う専門的な知識を有するの方々です。

「新」と書いてあるの方々が前任者の人事異動に伴う後任ということですのでよろしいですね。

教育指導課長

はい。そのとおりであります。

伊藤教育長

よろしいでしょうか。それでは、本案は原案のとおり委嘱することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

ありがとうございます。それでは、御異議なしと認め、本案は、原案のとおり委嘱することとします。

次に、議案第30号「給食センター運営委員会委員の任命又は委嘱について」を議題といたします。学校給食総合センター所長、説明をお願いします。

学校給食総合センター所長

それでは、議案第30号「給食センター運営委員会委員の任命または委嘱について」ご説明申し上げます。資料は15ページから17ページとなります。本案は、給食センター運営委員会委員の任期が令和5年5月31日をもって満了することに伴い、16ページの名簿の方々を任命し、又は委嘱することについて、教育委員会のご承認を求めるものであります。17ページをご覧ください。給食センター運営委員会委員につきましては、大仙市学校給食センターの設置及び管理に関する条例第6条及び第7条に規定されており、学校給食センターの運営に関する重要事項について審議し、必要な助言を行うこととされております。運営委員会の委員は20人以内とし、その構成につきましては、市長部局の職員、小中学校の校長、小中学校のPTA会長、保健所長、知識経験者とされております。16ページの委員名簿をご覧ください。知識経験者であります1番伊藤晴通氏、2番田口昭博氏、保健所長の3番豊島優人氏、市長部局の職員の20番福原勝人氏の4人の方は再任で、他の16人は新任であります。任期は、令和5年6月1日から令和7年5月31日までの2年間となります

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（特になし。）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。それでは、本案は原案のとおり任命又は委嘱することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

ありがとうございます。それでは、異議なしと認め、本案は原案のとおり任命又は委嘱することとします。

以上で、付議案件の審議を終わります。

次に、次第の5番、その他に入ります。

報道等でご存じかと思いますが、12月6日から7日の2日間、本市で将棋の竜王戦が開催されることが決定しました。この後、概要を生涯学習課長より説明させていただきます。生涯学習課長お願いします。

生涯学習課長

それでは、「第36期竜王戦七番勝負第6局」の開催についてご説明申し上げます。配布の別添資料ナンバー1をご覧ください。

現在、将棋タイトル戦の最高位戦と位置づけられております竜王戦であります。今年行われる「第36期七番勝負」の第6局目ですけれども、本市角間川地区にあります国登録有形文化財の旧本郷家住宅を会場に12月6日、7日の2日間の日程で開催されることが今月12日に正式決定いたしました。

この竜王戦であります。昨年行われた第35期では天才棋士と呼ばれる藤井聡太竜王がタイトルを初防衛したところであり、今、もっとも注目を集めるタイトル戦であります。資料中ほどの囲みには竜王戦開催について、現在決まっている内容を記載させていただいておりますが、具体的な開催方法・イベント内容等々についての詳細はこれから決めていくこととなりますが、今回の開催決定を受けまして、将棋という伝統文化の普及拡大はもちろんですが、よくテレビなどで放映され、注目されることとなる棋士が昼食に選んだ勝負めしなどを絡めた食のプロジェクトなどを通して、大仙市としての魅力を最大限に全国へ発信し、その後の経済効果も生み出すことができる、これまでにないビックチャンスであると捉えております。

現在は将棋の普及拡大という観点からも私も生涯学習課が主担当として準備を進めているところでありますが、先日、2年前の開催地であるいわき市に行かせていただきまして、竜王戦開催にあたっての有益な情報をいただきましたが、私どもの想像をはるかに上回るビックプロジェクトであるとあらためて認識したところでありまして、今後は教育委員会の枠を超え、市役所内で各分野において専門的な知識を有する各部・各課・各支所とも連携しながら全庁体制で臨むこととしております。そのための組織として今後、運営協議会・実行委員会を立ち上げ、主催者側である読売新聞社、日本将棋連盟、それから市内の将棋団体とも協議を重ね準備を進めてまいりたいと考えております。また、竜王戦開催にあたって、係る経費につきましても現在調整中であります。現段階でなかなか見えない部分もありますが、早急に主催者側と協議のうえ今後予算の補正をお願いしたと考えておりますので、よろしく願いいたします。

なお、七番勝負となる竜王戦はどちらかが4勝するまで行われることになり

ますが、第5局までに勝敗がついた場合は、対局自体は行われなくなりますが、その場合は竜王となった棋士をお招きし、祝賀会や交流イベントなどを行う予定であります。

生涯学習課からの説明は以上となります。

伊藤教育長

非常にビッグイベントが決定いたしましたけれども、折角ですので何か質問やご意見等ございましたらお願いします。

小笠原委員

新聞報道を見て素晴らしいと思っております。携わる生涯学習課の職員は大変だと思っておりますがよろしく申し上げます。最初読んだときに、旧本郷家を見たことがあるのですが、12月だと暖房等どうするのだろうと思ったところでした。

生涯学習課長

旧本郷家の暖房関係につきましては、担当であります文化財課と調整する中で、ブルーヒーターで対応するとなると音が出て良くないと、エアコンですと風が出ますので難しいところではあります。他の先進地の事例を確認しますと、電気ストーブを1台に限らず何台か置きながら、棋士が座るところには電気カーペットを敷いたりと情報をいただいております。古い建物なので寒さは普通の家よりも厳しいと思っておりますが、文化財ということもありまして、なかなか建物を改修することも難しい部分もありますので、工夫しながらやっていきたいと考えております。

伊藤教育長

たくさん課題と言いますか、乗り越えなければならない壁がありまして、四苦八苦と言いますか難儀しながら進もうとしているところでもあります。

いずれ、生涯学習課は本当に大変な状況で、全体を見ながら、なおかつ対局はきちんとやらなければいけないというなか進んでおりますので、どうか励ましていただければと思います。

その他のことについて、この機会に委員の皆様から何かございませんでしょうか。

小笠原委員

最近の不登校について教えていただきたいと思っております。新型コロナが第5類に移行したということで対応が変わってくるかと思っておりますけれども、これまでの新型コロナの影響で、全国的には不登校が増えてきているのではないかと報道がされておりますが、本市の現状はいかがか教えていただきたいと思っております。また、フレッシュやびおらの状況も分かる範囲で教えていただけたらと思っております。

教育指導課長

小笠原委員の質問にお答えします。ご指摘のとおり、コロナ禍で児童生徒の不登校については全国的に増加傾向にあります。毎年実施している児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査によりますと、全国で平成30年は16万人ほどでしたが、令和3年度は24万人と過去最多を更新しています。出現率で言えば1.6%から2.5%に増えていることとなります。秋田県においては、同じ調査で平成30年度は931人出現率1.4%から令和3年度は1343人出現率2.2%と増えております。大仙市では同じく出現率で1.0%から1.9%と秋田県よりは少し低い値で増えております。このような状況ですので、各学校においては不登校の未然防止と不登校へのチーム学校としての対応を続けているところです。また、フレッシュ広場やびおらに関しても不登校児の居場所として活用されています。

以上、説明を終わります。

小笠原委員

ありがとうございます。各校でも真摯に対応してくださっていると思っております。堺市教育委員会では生活リズムを整えて改善する、「眠育」という取り組みも効果を上げていたと伺ったことがあります。一人一人子供の状況は違いますので難しいかとは思いますが、より適切な対応が出来るようにチーム学校ではありますが、学校も組織として多面的、多角的な目で一人の子供を色々な方面から見て改善を図れるように対応していただければと思います。

伊藤教育長

ありがとうございます。本当に大事なことで、文部科学省からも今年の3月に「COCOLOプラン」が示されております。誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策ですが、色々な方向性や支援のあり方が示されておりますので、我々も参考にしながら対策、対応を充実させたいと思っております。

他にございませんでしょうか。

伊藤委員

去年、自分の娘が中学校3年で不登校の生徒がおりましたけれども、修学旅行をきっかけに学校に来るようになったそうです。修学旅行等のビッグイベントをきっかけにまた登校することもあるようですので、そのまま進学もしたそうですので、そのような機会を作っていただければと思います。

教育指導課長

貴重なご意見ありがとうございます。私自身も不登校児と出会ったことがあります。修学旅行や学校祭をきっかけに学校に登校するようになったケースがあり

ました。一人一人状況が違いますけれども学校の方でも対応して参りますので
ありがとうございました。

伊藤教育長

学校と家庭と連携し、情報を入れながら良い方向性を探って行きたいと思
います。

他にございませんでしょうか。

各委員（特になし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。

では、教育総務課長から次回の日程等についてお願いします。

教育総務課長

今回は6月30日金曜日、午後3時30分から、こちら大会議室で開催したい
と考えております。

伊藤教育長

次回定例会は、6月30日金曜日、午後3時30分から、ここ大会議室にて開
催、としての提案です。皆様、よろしいでしょうか。

各委員（特になし）

伊藤教育長

では、次回定例会は、そのように予定いたしますので、よろしくお願
いいたします。

以上で、定例会を閉じます。

本日はありがとうございました。お疲れ様でした。